

西予市立西予市民病院  
西予市立野村病院  
西予市野村介護老人保健施設つくし苑

再編成計画のご提案

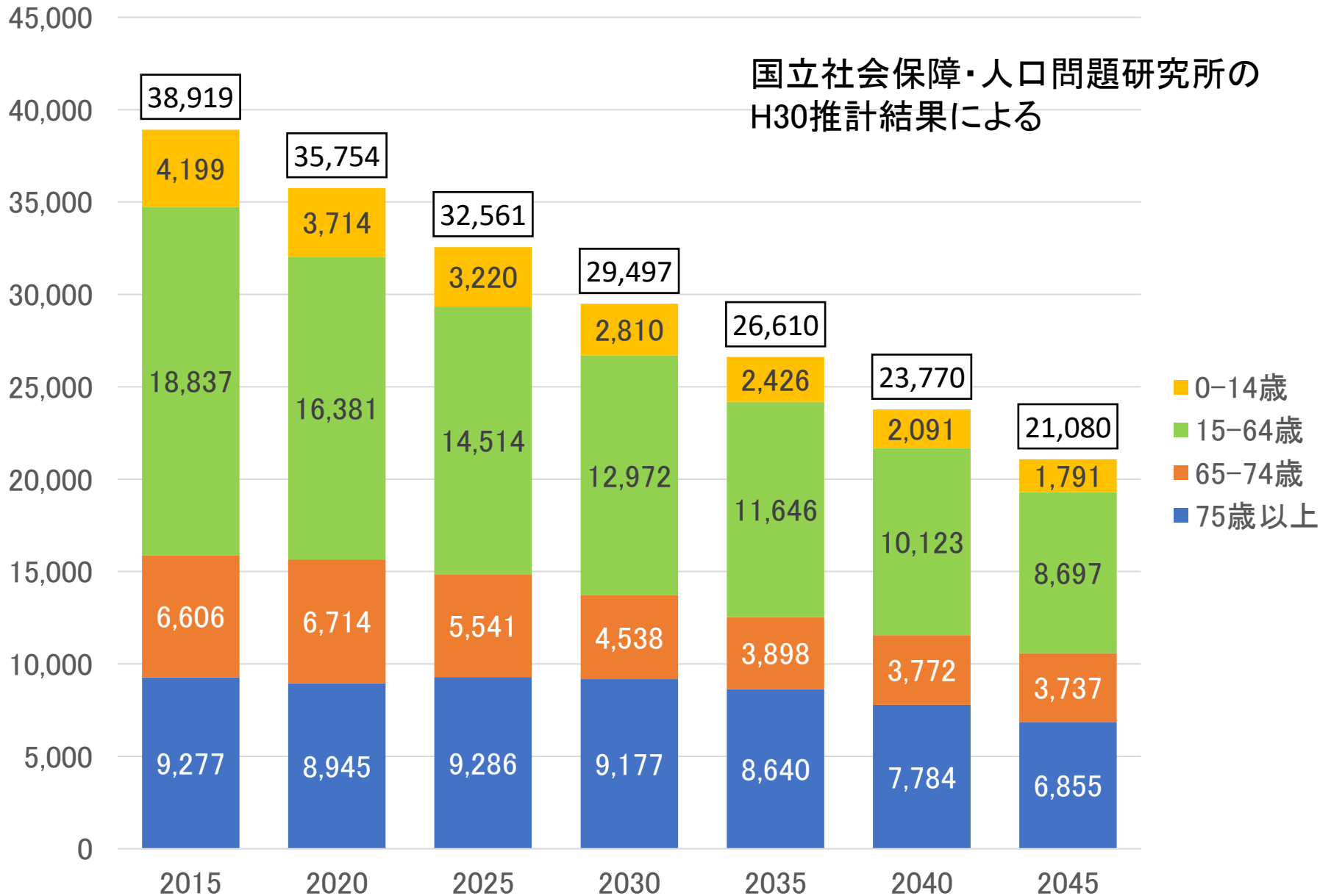
令和5年12月18日

公益社団法人 地域医療振興協会

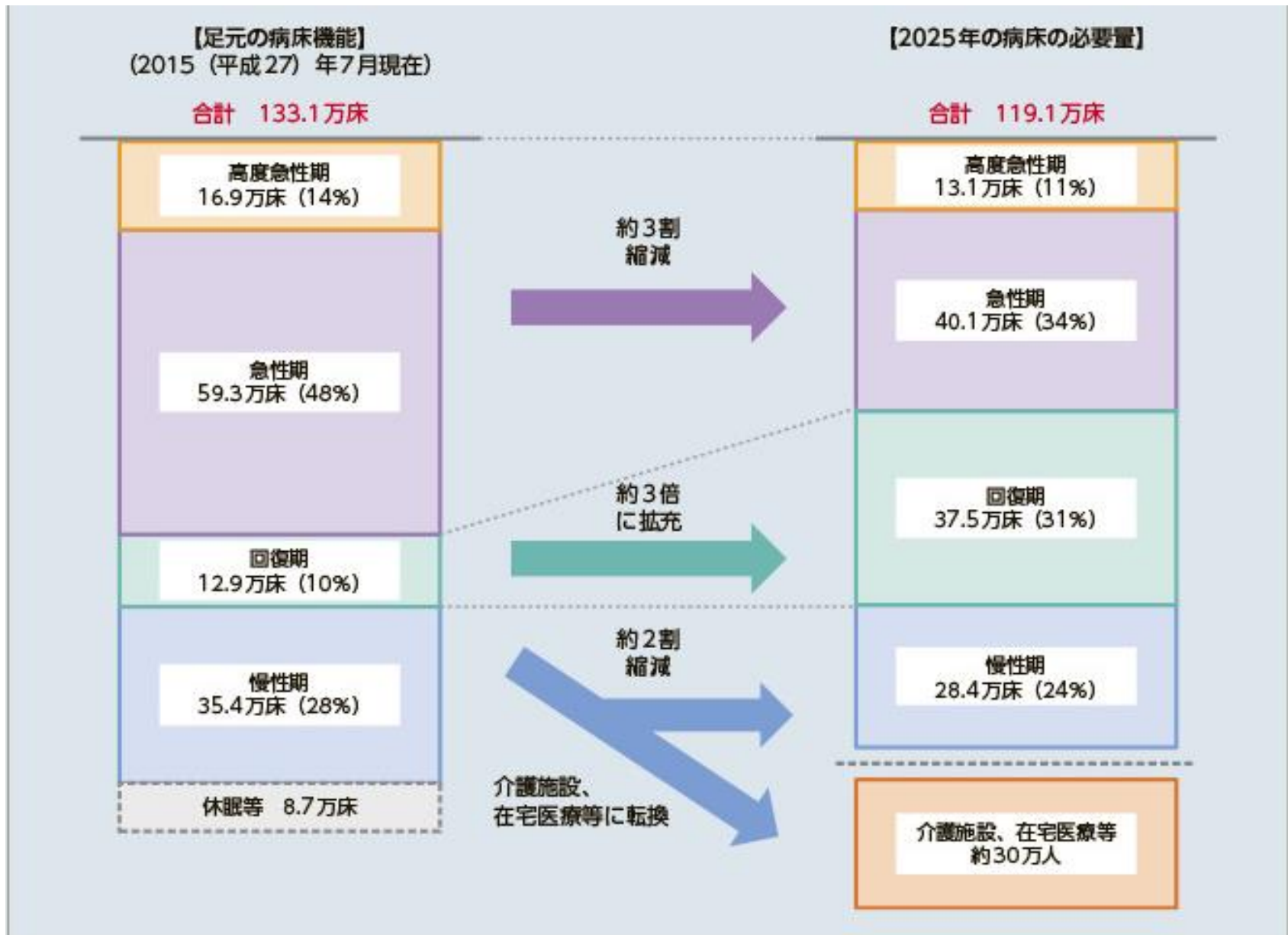
# はじめに

- 医療を取り巻く全国的な動き
  - ✓ 地域医療構想
    - 超高齢化に対応するため、医療提供体制も質的に変わっていくことが必要
  - ✓ 働き方改革
    - 医療現場に限らず、過重労働の制限
  - ✓ 人口の減少
    - 若者人口の減少、労働力の低下
- このような状況下で、西予市において如何にして地域医療を存続させるか

## 西予市の将来人口推計



## 地域医療構想に基づく2025年の必要病床数(全国)



## 病床機能報告(R4/7)と地域医療構想

	住民基本台帳人口 R5/1/1	入院施設数		病床機能報告(R4/7)による病床数の現状					
		病院	診療所	高度急性	急性期	回復期	慢性期	休棟中	合計
西予市	35,232	3	1	0	188	0	47	43	278
八幡浜市	31,293	4	1	0	253	46	208	42	549
大洲市	40,580	5	3	0	396	182	102	0	680
内子町	15,406	1	1	0	52	19	40	0	111
伊方町	8,395	0	1	0	0	19	0	0	19
合計	130,906	13	7	0	889	266	397	85	1,637
地域医療構想による 2025年の必要病床数				59	486	693	443	-	1,681
(参考)	病床機能報告	30	921	358	409	136	1,854		
宇和島圏域	地域医療構想	120	418	454	305	-	1,297		
(参考)	病床機能報告	1,036	3,497	1,495	2,133	263	8,424		
松山圏域	地域医療構想	781	1,995	2,067	1,836	-	6,679		

# KDB（国保データベース）のデータ分析

- 西予市の国保および後期高齢者の被保険者の国保データを分析した。
  - ✓ 令和4年4月から令和5年3月までの診療分
  - ✓ 医科レセプトを対象
  - ✓ データ件数は238,000件余り
  - ✓ このうち、8,700件については、疾病データとの突合されなかった。
- なお、西予市の国保（退職者医療を含む）の被保険者数は令和5年1月現在で8,891名
- 1日あたり患者数の推計は、診療日数の合計／年間日数／国保加入率で算出した。（年間日数は入院=365日、外来=295日とした。）

	0-14歳	15-64歳	65-74歳
被保険者数	447	3,557	4,887
人口	3,374	16,402	6,407
国保加入率	13.2%	21.7%	76.3%

※75歳以上に関しては、国保加入率を100%とみなすこととした。

【推計入院患者数・1日あたり】		0-14歳	15-64歳	65-74歳	75歳以上	合計
1	感染症及び寄生虫症	0.1	1.4	0.4	1.9	3.8
2	新生物		5.6	10.3	13.8	29.7
3	血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害		0.3	0.5	2.1	2.9
4	内分泌、栄養及び代謝疾患	0.1	6.6	0.8	2.4	10.0
5	精神及び行動の障害		87.9	26.8	30.7	145.4
6	神経系の疾患	0.4	45.1	7.5	22.9	75.9
7	眼及び付属器の疾患	0.1	0.5	1.2	2.4	4.1
8	耳及び乳様突起の疾患	0.2	0.1	0.1	0.2	0.6
9	循環器系の疾患		9.6	8.4	45.5	63.5
10	呼吸器系の疾患	0.4	4.6	4.2	25.1	34.3
11	消化器系の疾患		5.9	5.0	11.2	22.1
12	皮膚及び皮下組織の疾患		21.2	4.2	3.6	29.1
13	筋骨格系及び結合組織の疾患		8.9	12.1	48.4	69.3
14	腎尿路生殖器系の疾患	0.2	2.8	8.8	10.8	22.5
15	妊娠、分娩及び産褥		1.2			1.2
16	周産期に発生した病態	0.2				0.2
17	先天奇形、変形及び染色体異常	0.1		0.0		0.1
18	症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見	0.7	3.2	1.8	4.7	10.3
19	損傷、中毒及びその他の外因の影響	0.1	8.4	4.4	22.2	35.1
20	新型コロナウイルス感染症		0.8	0.8	2.4	4.0
21	健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用		0.8	0.7	1.8	3.3
22	不明(傷病データなし)	0.2	8.9	2.7	13.7	25.5
総計		2.7	223.8	100.6	265.8	592.9

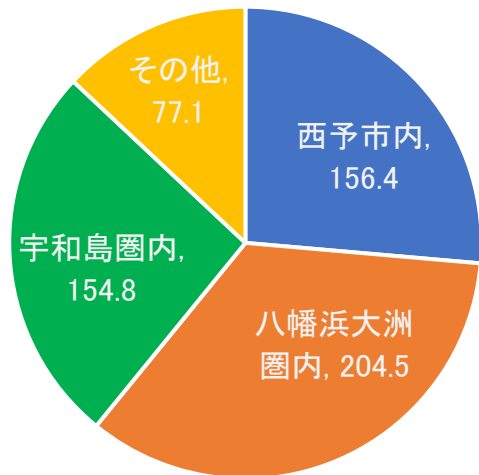
【推計外来患者数・1日あたり】		0-14歳	15-64歳	65-74歳	75歳以上	合計
1	感染症及び寄生虫症	3.1	9.5	6.1	10.6	29.2
2	新生物	0.1	11.5	12.8	19.7	44.1
3	血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	0.1	1.6	0.7	1.0	3.5
4	内分泌、栄養及び代謝疾患	0.5	62.0	60.4	81.1	204.1
5	精神及び行動の障害	4.1	74.4	9.8	8.3	96.6
6	神経系の疾患	1.0	34.7	14.0	43.6	93.3
7	眼及び付属器の疾患	8.9	39.6	43.5	78.0	170.0
8	耳及び乳様突起の疾患	2.6	4.3	2.5	3.5	13.0
9	循環器系の疾患	0.5	49.1	71.3	169.1	289.9
10	呼吸器系の疾患	46.4	34.3	12.0	23.9	116.6
11	消化器系の疾患	1.4	30.6	24.0	56.2	112.1
12	皮膚及び皮下組織の疾患	14.5	24.3	10.2	20.0	69.1
13	筋骨格系及び結合組織の疾患	2.2	43.4	48.8	153.7	248.0
14	腎尿路生殖器系の疾患	0.4	48.3	33.2	51.2	133.1
15	妊娠、分娩及び産褥		1.6			1.6
16	周産期に発生した病態	0.1				0.1
17	先天奇形、変形及び染色体異常	0.3	0.2	0.0	0.0	0.6
18	症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見	2.6	5.8	4.2	9.5	22.1
19	損傷、中毒及びその他の外因の影響	5.2	18.5	9.3	14.3	47.3
20	新型コロナウイルス感染症	1.6	3.7	0.7	1.9	7.8
21	健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用		0.7	1.7	2.4	4.9
22	不明(傷病データなし)	22.3	24.5	10.2	17.1	74.1
総計		117.7	522.7	375.5	765.1	1,781.1



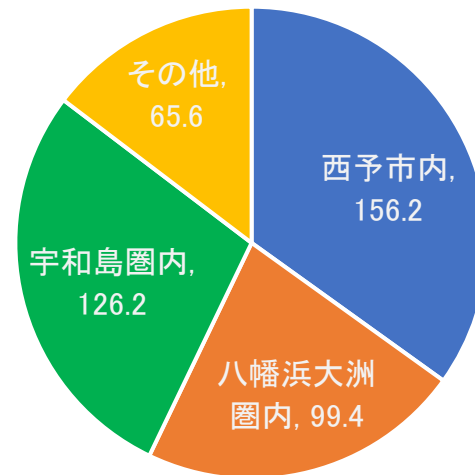
【推計入院患者数／行先別・1日あたり】		西予市	医療圏内	宇和島圏	その他	合計
1	感染症及び寄生虫症	1.2	0.5	1.3	0.9	3.8
2	新生物	4.9	1.9	11.4	11.6	29.7
3	血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	1.6	0.6	0.3	0.4	2.9
4	内分泌、栄養及び代謝疾患	2.1	1.8	5.8	0.3	10.0
5	精神及び行動の障害	0.2	105.1	28.6	11.5	145.4
6	神経系の疾患	14.7	24.3	31.9	5.0	75.9
7	眼及び付属器の疾患			2.8	1.3	4.1
8	耳及び乳様突起の疾患	0.2	0.0	0.2	0.2	0.6
9	循環器系の疾患	21.1	14.4	16.3	11.7	63.5
10	呼吸器系の疾患	21.5	5.2	5.4	2.2	34.3
11	消化器系の疾患	9.3	5.3	5.3	2.2	22.1
12	皮膚及び皮下組織の疾患	1.4	2.7	15.7	9.3	29.1
13	筋骨格系及び結合組織の疾患	37.8	12.7	8.9	10.0	69.3
14	腎尿路生殖器系の疾患	10.4	5.5	3.6	3.0	22.5
15	妊娠、分娩及び産褥		0.3	0.8	0.1	1.2
16	周産期に発生した病態			0.2		0.2
17	先天奇形、変形及び染色体異常		0.0	0.1		0.1
18	症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見	4.6	3.7	1.5	0.5	10.3
19	損傷、中毒及びその他の外因の影響	19.7	4.0	9.4	2.0	35.1
20	新型コロナウイルス感染症	1.3	1.0	1.3	0.4	4.0
21	健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用	0.6	0.6	1.8	0.3	3.3
22	不明(傷病データなし)	3.9	14.9	2.4	4.4	25.5
総計		156.4	204.5	154.8	77.1	592.9

【推計外来患者数／行先別・1日あたり】		西予市	医療圏内	宇和島圏	その他	合計
1	感染症及び寄生虫症	22.4	3.5	2.0	1.3	29.2
2	新生物	16.6	3.3	12.7	11.5	44.1
3	血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	1.3	0.7	1.0	0.5	3.5
4	内分泌、栄養及び代謝疾患	169.7	17.7	11.2	5.6	204.1
5	精神及び行動の障害	20.4	51.1	15.6	9.6	96.6
6	神経系の疾患	52.3	26.1	9.3	5.6	93.3
7	眼及び付属器の疾患	93.1	40.8	23.1	13.0	170.0
8	耳及び乳様突起の疾患	7.9	2.2	1.3	1.7	13.0
9	循環器系の疾患	241.9	22.8	16.5	8.7	289.9
10	呼吸器系の疾患	81.6	19.3	8.3	7.4	116.6
11	消化器系の疾患	87.3	12.0	6.6	6.2	112.1
12	皮膚及び皮下組織の疾患	49.5	10.1	5.9	3.5	69.1
13	筋骨格系及び結合組織の疾患	178.8	28.7	30.5	10.0	248.0
14	腎尿路生殖器系の疾患	94.1	30.2	4.9	4.0	133.1
15	妊娠、分娩及び産褥	0.2	0.1	1.1	0.2	1.6
16	周産期に発生した病態			0.1	0.0	0.1
17	先天奇形、変形及び染色体異常	0.0	0.0	0.4	0.2	0.6
18	症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見	16.3	2.2	2.2	1.4	22.1
19	損傷、中毒及びその他の外因の影響	31.0	5.7	7.3	3.3	47.3
20	新型コロナウイルス感染症	6.0	0.5	0.7	0.7	7.8
21	健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用	1.1	1.8	1.5	0.5	4.9
22	不明(傷病データなし)	43.6	12.6	11.9	5.9	74.1
総計		1,215.3	291.3	173.8	100.6	1,781.1

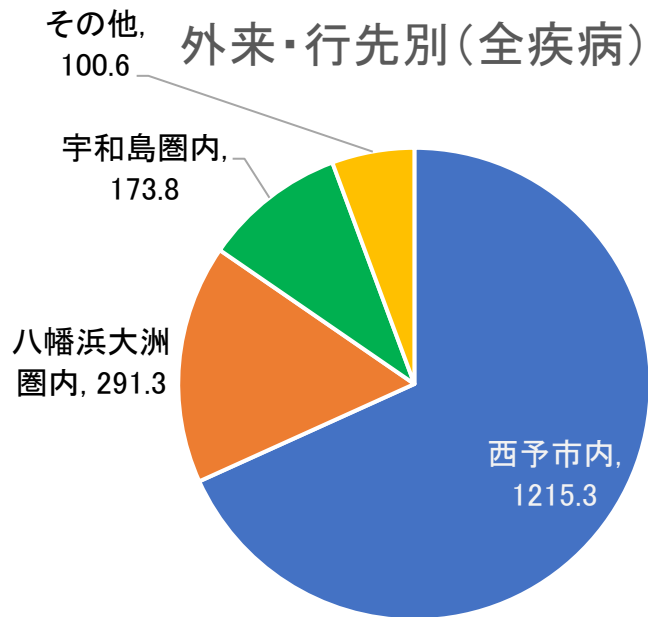
# 入院・行先別(全疾病)



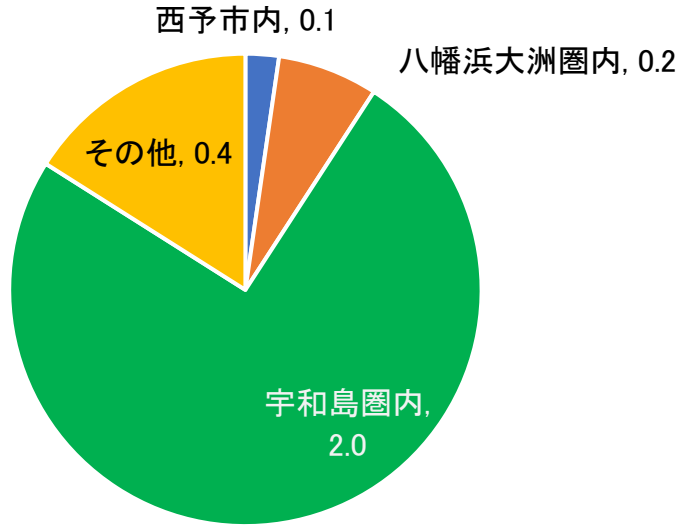
# 入院・行先別(精神障害除く)



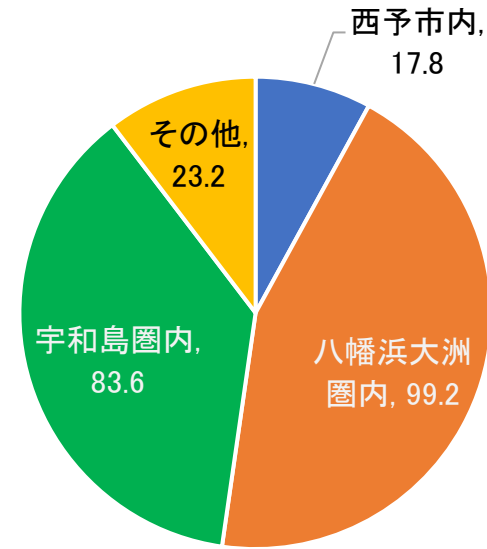
# 外来・行先別(全疾病)



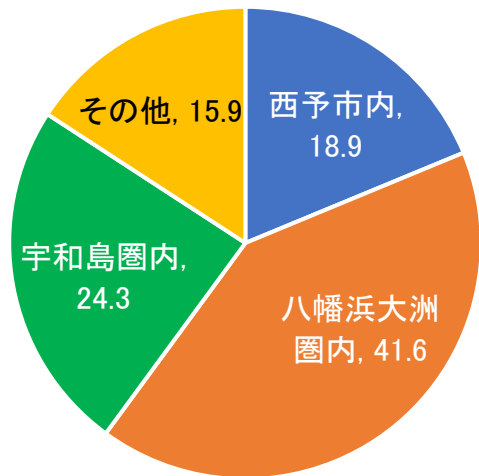
入院・行先別 0-14歳(全疾病)



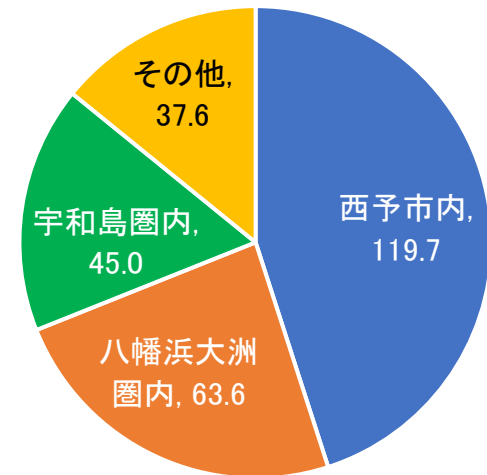
入院・行先別 15-64歳(全疾病)



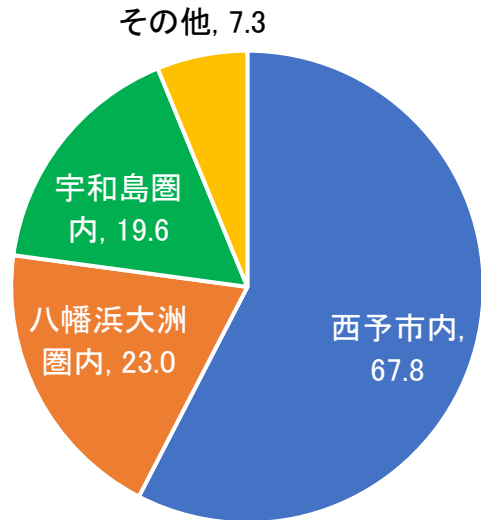
入院・行先別 65-74歳(全疾病)



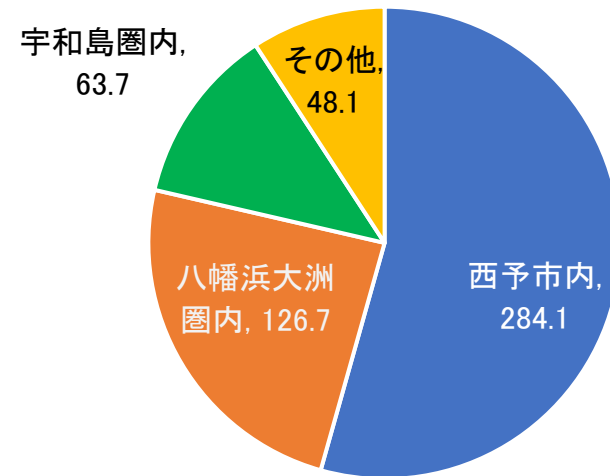
入院・行先別 75歳以上(全疾病)



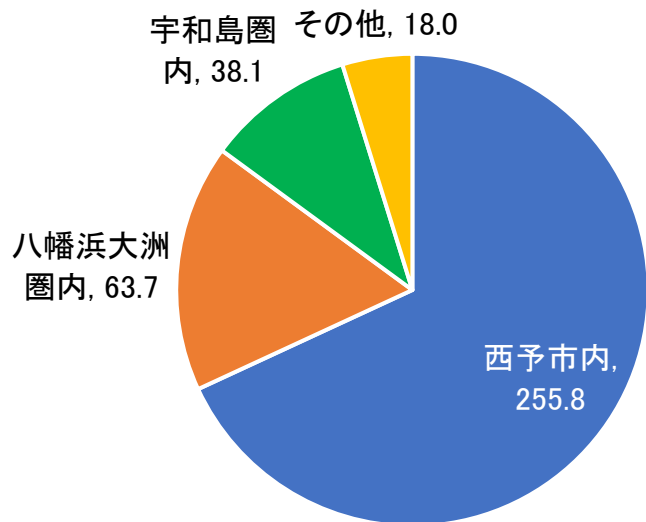
外来・行先別 0-14歳(全疾病)



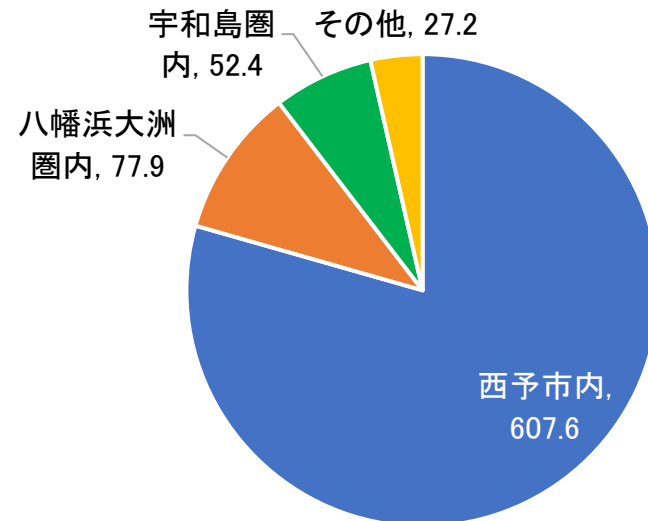
外来・行先別 15-64歳(全疾病)



外来・行先別 65-74歳(全疾病)



外来・行先別 75歳以上(全疾病)



## 救急搬送件数（令和4年；発生地区別／搬送先別）

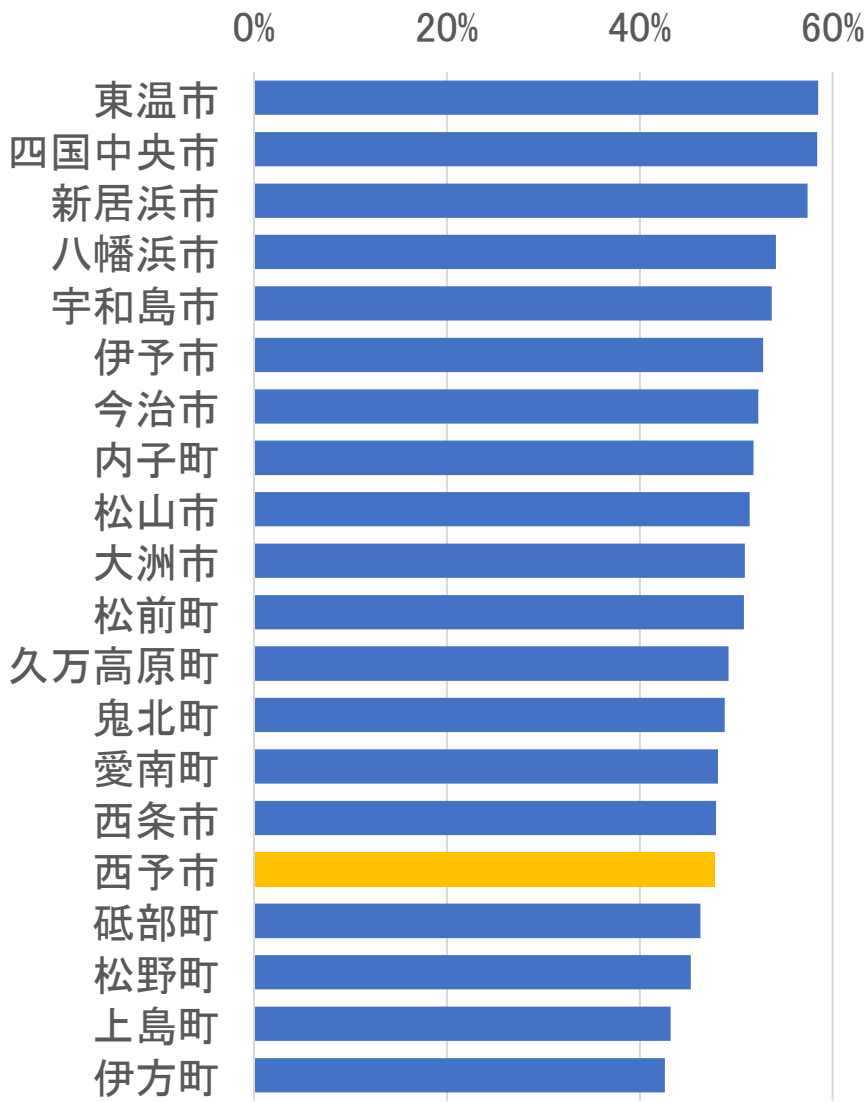
	宇和		三瓶		城川		明浜		野村		合計	
西予市民病院	432	48.1%	12	6.1%	43	23.8%	79	50.0%	123	27.5%	689	36.6%
野村病院	165	18.4%			114	63.0%	29	18.4%	198	44.2%	506	26.9%
市内その他	14	1.6%	24	12.1%	1	0.6%	7	4.4%	1	0.2%	47	2.5%
市内合計	611	68.1%	36	18.2%	158	87.3%	115	72.8%	322	71.9%	1,242	66.0%
八幡浜市	8		126		1		1		3		139	
大洲市	23		30		1		1		16		71	
宇和島市	231		5		15		33		89		379	
鬼北町	1										1	
松山市	17		1						10		28	
東温市	1						1		1		3	
新居浜市	1										1	
へり中継地	4				6		1		7		18	
合計	897		198		181		158		448		1,882	

## 西予市の要介護認定者の介護サービス利用状況 (令和5年6月)

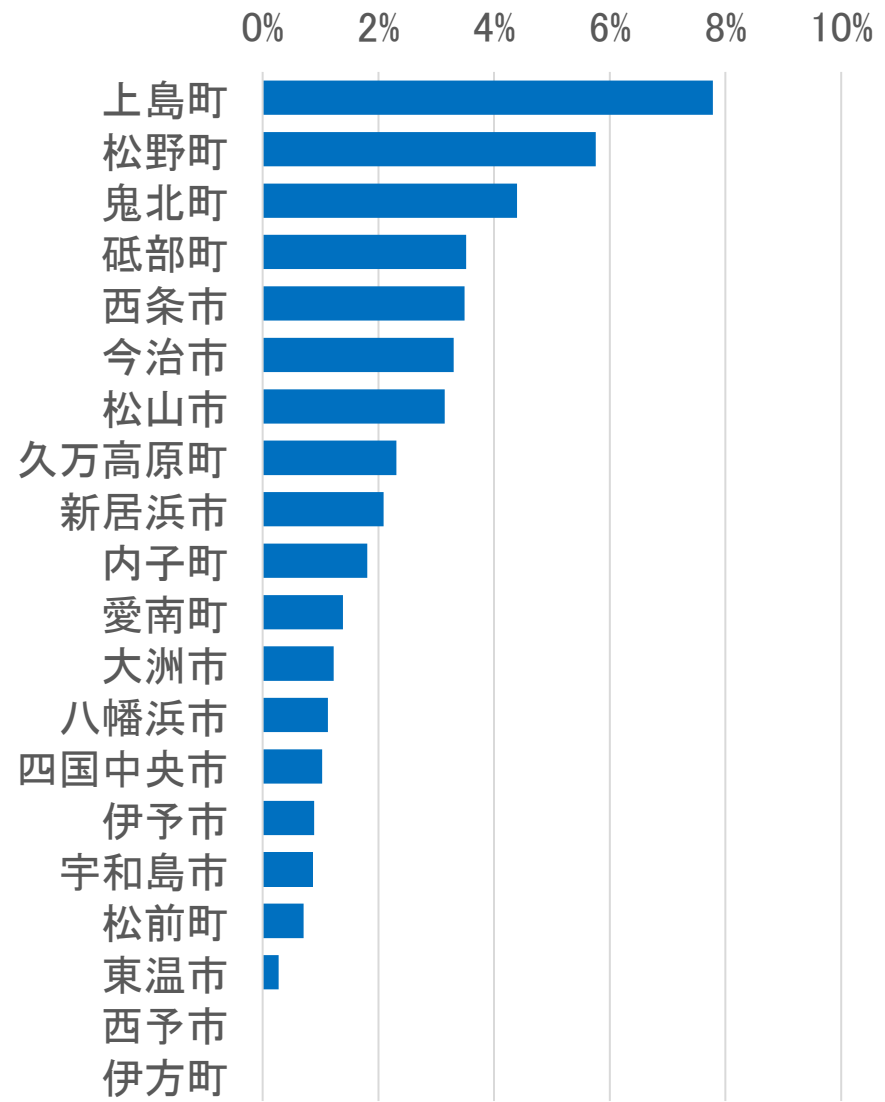
	要支援		要介護					合計
	1	2	1	2	3	4	5	
要介護認定者数	418	457	732	509	401	438	384	3,339
居宅介護支援	164	247	464	316	186	140	76	1,593
看多機・小多機	0	0	0	0	0	0	0	0
施設系	16	17	140	134	200	284	292	1,083
特別養護老人ホーム	0	0	0	1	53	137	157	348
老人保健施設	0	0	45	40	8	23	20	51
介護療養型・医療院	0	0	45	40	49	67	82	283
認知症グループホーム	0	0	0	0	0	1	2	3
特定施設	0	5	61	58	67	40	17	248
	16	12	34	35	23	16	14	150

# 介護保険サービスの利用状況(令和5年6月)

## 居宅介護支援



## 小多機・看多機能



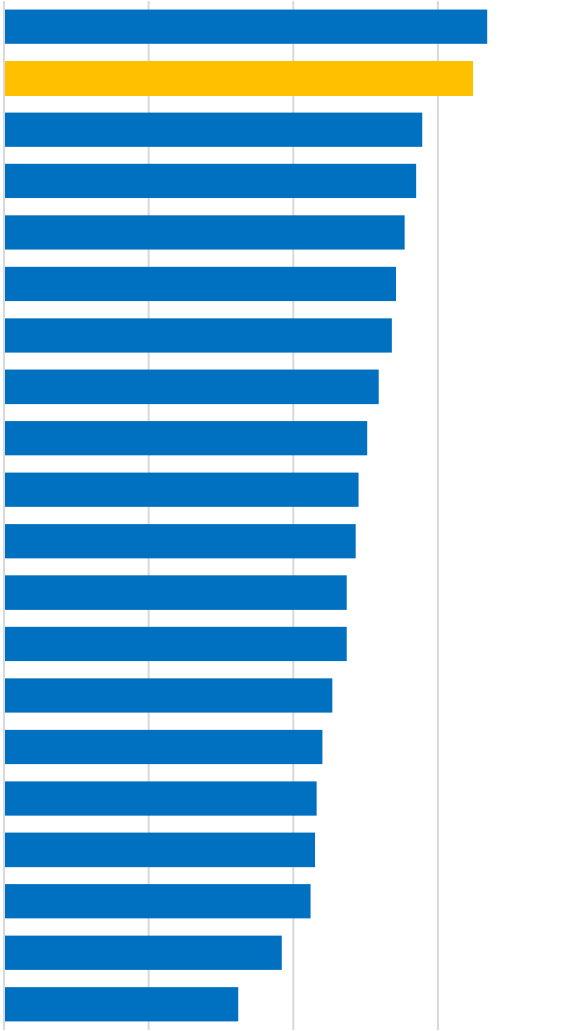


# 介護保険サービスの利用状況(令和5年6月)

## 施設系合計

0% 10% 20% 30% 40%

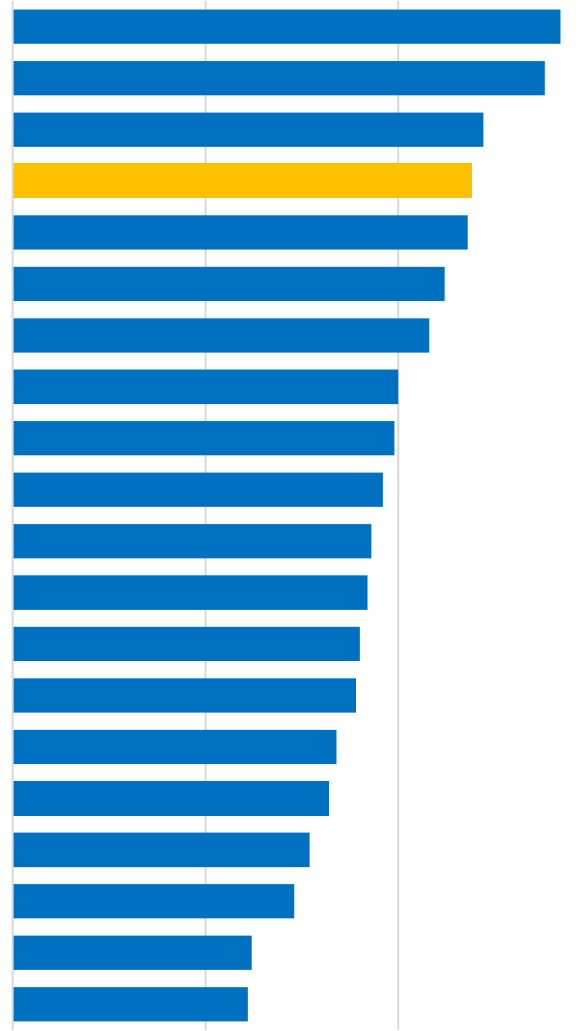
- 内子町
- 西予市
- 伊方町
- 大洲市
- 八幡浜市
- 久万高原町
- 東温市
- 伊予市
- 愛南町
- 鬼北町
- 松前町
- 宇和島市
- 砥部町
- 新居浜市
- 西条市
- 今治市
- 松山市
- 松野町
- 四国中央市
- 上島町



## 特別養護老人ホーム

0% 5% 10% 15%

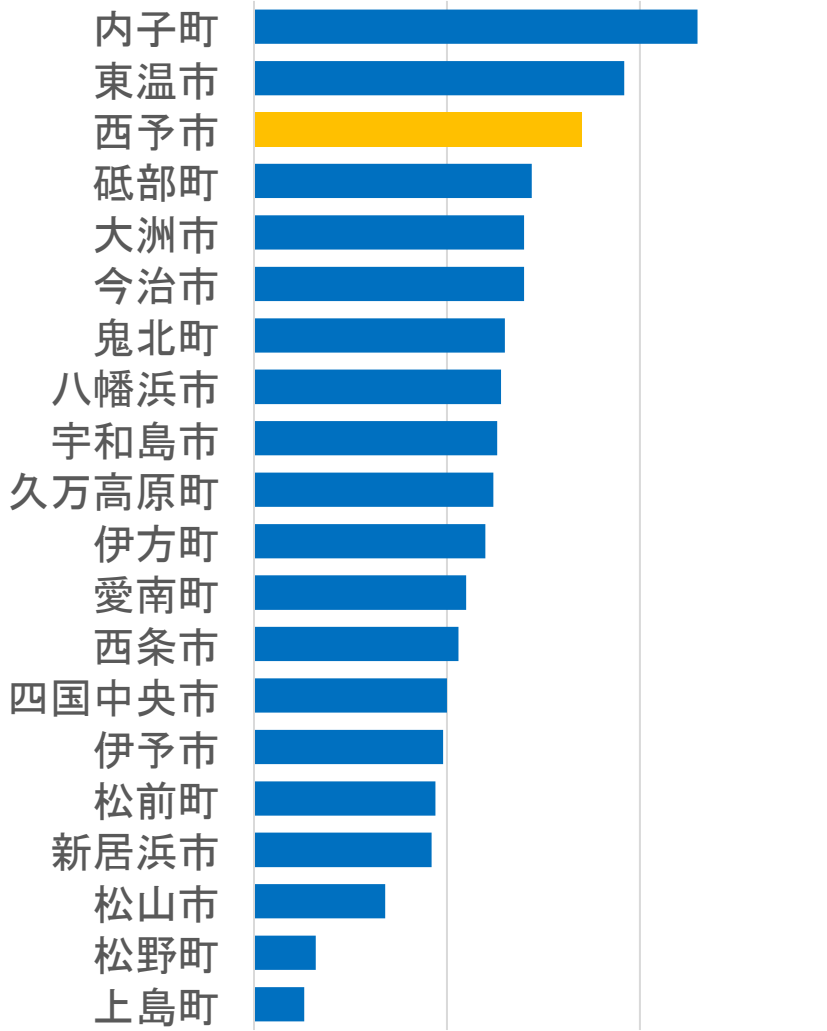
- 伊方町
- 愛南町
- 久万高原町
- 西予市
- 松野町
- 内子町
- 上島町
- 新居浜市
- 宇和島市
- 大洲市
- 伊予市
- 八幡浜市
- 鬼北町
- 四国中央市
- 松前町
- 西条市
- 東温市
- 今治市
- 松山市
- 砥部町



# 介護保険サービスの利用状況(令和5年6月)

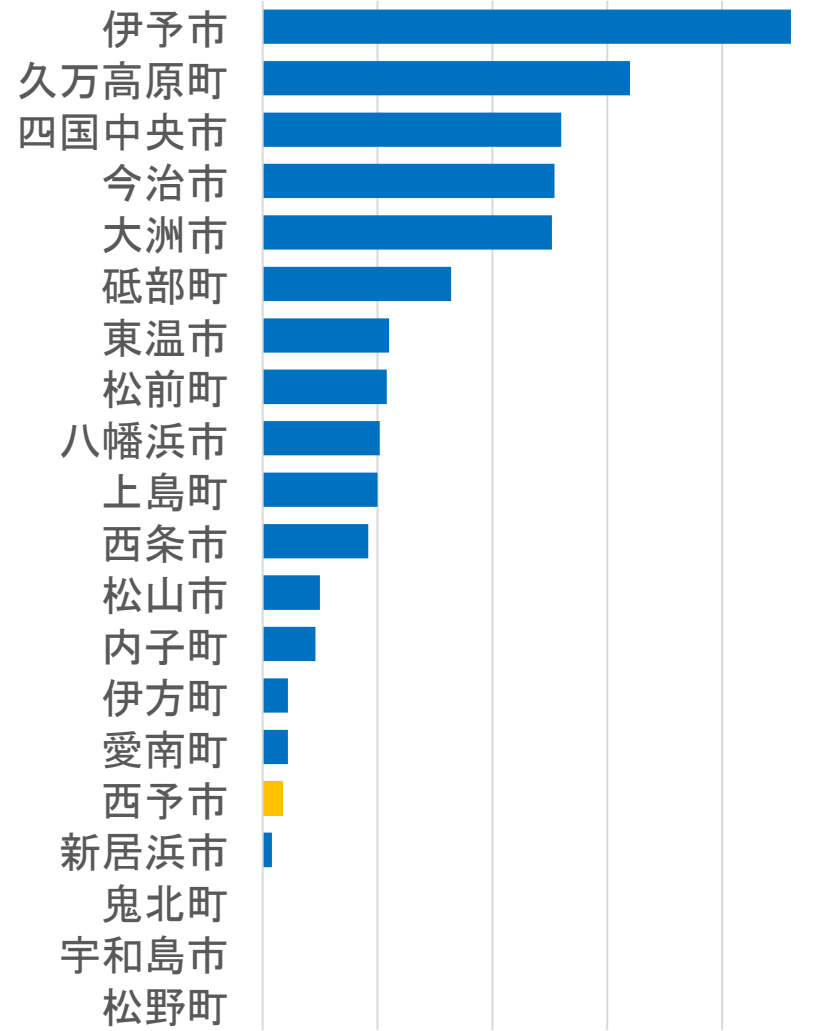
## 老人保健施設

0% 5% 10% 15%



## 介護療養型・介護医療院

0.0% 0.5% 1.0% 1.5% 2.0% 2.5%

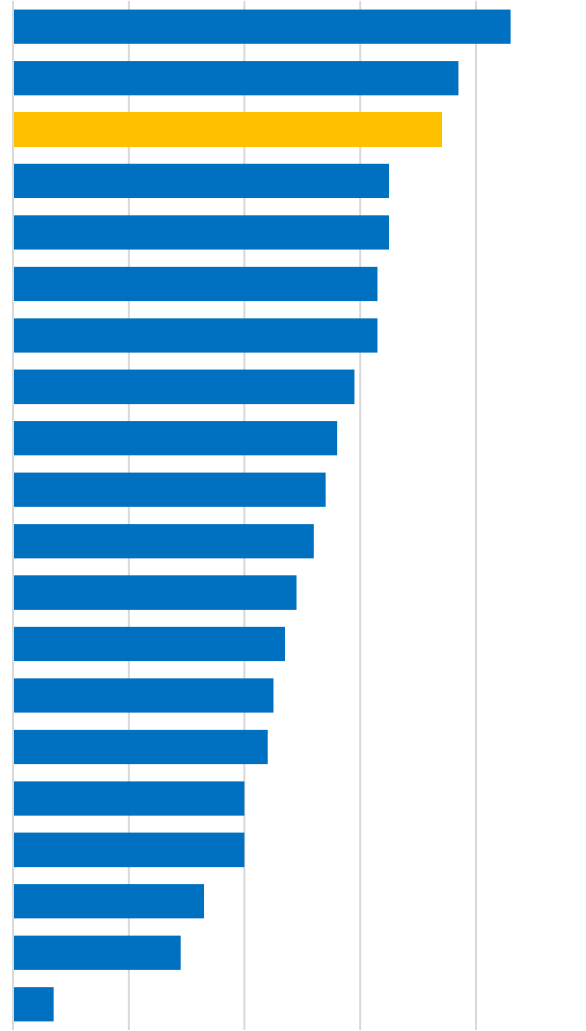


# 介護保険サービスの利用状況(令和5年6月)

## 認知症グループホーム

0% 2% 4% 6% 8% 10%

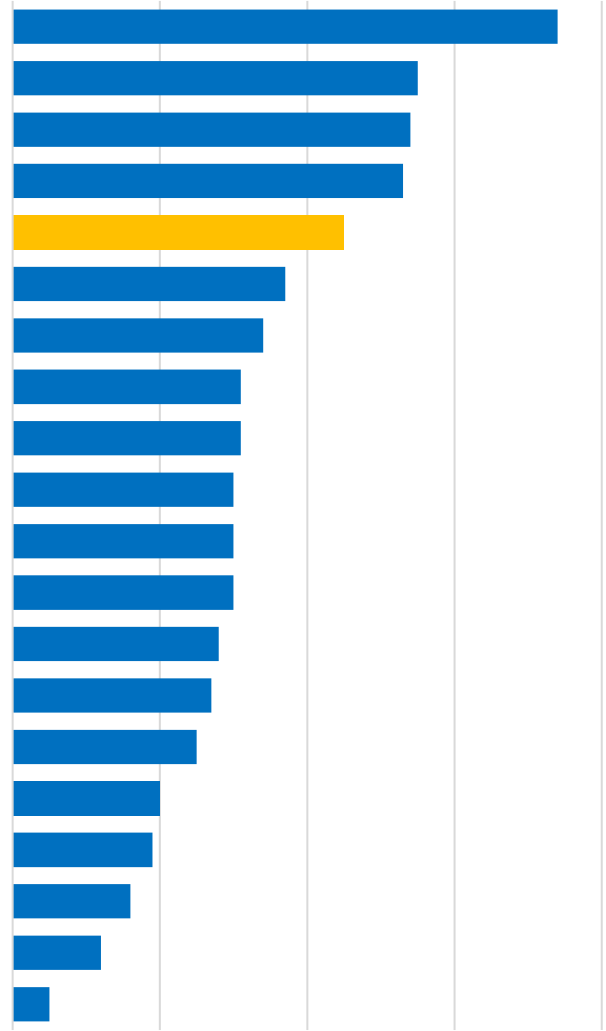
- 内子町
- 大洲市
- 西予市
- 伊予市
- 新居浜市
- 松山市
- 八幡浜市
- 鬼北町
- 東温市
- 西条市
- 愛南町
- 伊方町
- 松野町
- 久万高原町
- 宇和島市
- 砥部町
- 今治市
- 松前町
- 四国中央市
- 上島町



## 特定施設(有料・サ高住等)

0% 2% 4% 6% 8%

- 松前町
- 砥部町
- 松山市
- 八幡浜市
- 西予市
- 伊方町
- 東温市
- 松野町
- 宇和島市
- 鬼北町
- 上島町
- 大洲市
- 伊予市
- 西条市
- 久万高原町
- 今治市
- 内子町
- 新居浜市
- 四国中央市
- 愛南町



## 調査結果からみた考察まとめ(1)

- 西予市の人口は減少傾向にあり、2030年には3万人を下回り、2040年には24,000人を下回ることが予測されている。
  - 75歳以上人口も2025年をピークに、減少に転じる予測
- 八幡浜・大洲圏域における既存病床数と地域医療構想の必要病床数との比較では、病床種別総数では均衡しているものの、病床種別では急性期は過剰、回復期は不足
  - 圏域内の市町村別にみると偏りがあり、人口対比でみると西予市は八幡浜市や大洲市に比べ、少ない。
- KDB(国保データベース)からの推計による西予市の1日あたりの入院患者数は593人で、このうち精神障害を除くと448人
  - 西予市内の入院施設(3病院・1診療所)の病床数の合計は278床
  - 行先別では、入院患者593人のうち、西予市内の入院施設で対応しているのは156人(26%)

## 調査結果からみた考察まとめ(2)

- 行先別の入院患者数を年齢別にみても、75歳以上でさえ、西予市内に入院しているのは半数以下となっている。
- 西予市からの救急搬送では、市内で発生した搬送件数1,882件のうち、西予市内の医療機関に搬送されたのは1,242件(66%)
  - 市外への搬送で多いのは宇和島市379件(20%)、八幡浜市139件(7%)で、八幡浜市への搬送は三瓶地区からのものが多い。
- 西予市では、人口の9%にあたる3,339人が要介護認定されており、このうち、1,083人が施設系サービス(グループホーム、特定施設を含む)を受けている。
  - 前述の通り、入院患者数は1日593人であり、施設系介護サービス利用者数は入院患者数の1.8倍

## 調査結果からみた考察まとめ(3)

- 要介護認定者数に対する各介護保険サービスの利用率では、愛媛県内の市町村と比較すると、施設系サービスの利用率が極めて高く、居宅系サービスの利用率は低い。
- 今後の生産年齢人口の減少に伴い、医療・介護人材の不足が懸念される。
  - これに、働き方改革による労働時間規制が拍車をかける可能性も十分にある。
- 西予市での持続的な地域医療の提供のため、市民病院と野村病院の再編・集約化は必須

# 西予市で持続可能な地域医療体制のために

- 施設の再編成・集約化以前に、医療人材の安定的な確保が急務
- 医師の安定的な確保
  - ✓ 現在の医師の継続勤務
  - ✓ 県(自治医大卒業医師、地域枠)、愛媛大学、岡山大学の医局との良好な関係継続
  - ✓ 働き方改革
  - ✓ 若手医師の臨床研修の拡大
- 看護師、介護福祉士の安定的な確保
  - ✓ 市民病院、野村病院、つくし苑を含めた人事の一元化
  - ✓ 働き方改革
  - ✓ 看護師養成機関との関係構築

## 3施設の正職員数(R5/12)

		西予 市民	野村 病院	つく し苑	合計
医師	内科	5	3	1	9
	外科	3			3
	整形外科	2	1		3
	泌尿器科	1			1
	計	11	4	1	16
医技	薬剤師	2	2		4
	検査技師	6	3		9
	放射線技師	5	3		8
	理学療法士	7	6	5	18
	作業療法士	3	1	1	5
	言語聴覚士		1		1
	管理栄養士	3	2	1	6
	臨床工学技士	4			4
	計	30	18	7	55
	看護	看護師	64	38	8
准看護師		1	1		2
計		65	39	8	112
行政	一般行政事務	9	6	2	17
	社会福祉士	2	2		4
	計	11	8	2	21
技能	介護福祉士	7	3	28	38
	計	7	3	28	38
合計		124	72	46	242

## 再任用職員・会計年度任用職員

		市民病院		野村病院		つくし苑		合計	
医師		3						3	
薬剤師 管理栄養士 臨床工学技士				1		1		1 1 1	
看護師 准看護師		8 2		11 1		7 5		1 15 17 2 1	
事務職		18 2		12 2				30 4	
介護福祉士 介護士 看護助手 医療技術助手 調理師・補助 ボイラー関係 清掃関係 宿直関係		9 3 9 1		2 2 12 3		2 2 7 3		2 2 7 3 21 5 3 3 20 5 4 1 4 1 5 10	
合計		53 24		40 17		14 15		102 49	

※1 非常勤医師は除く

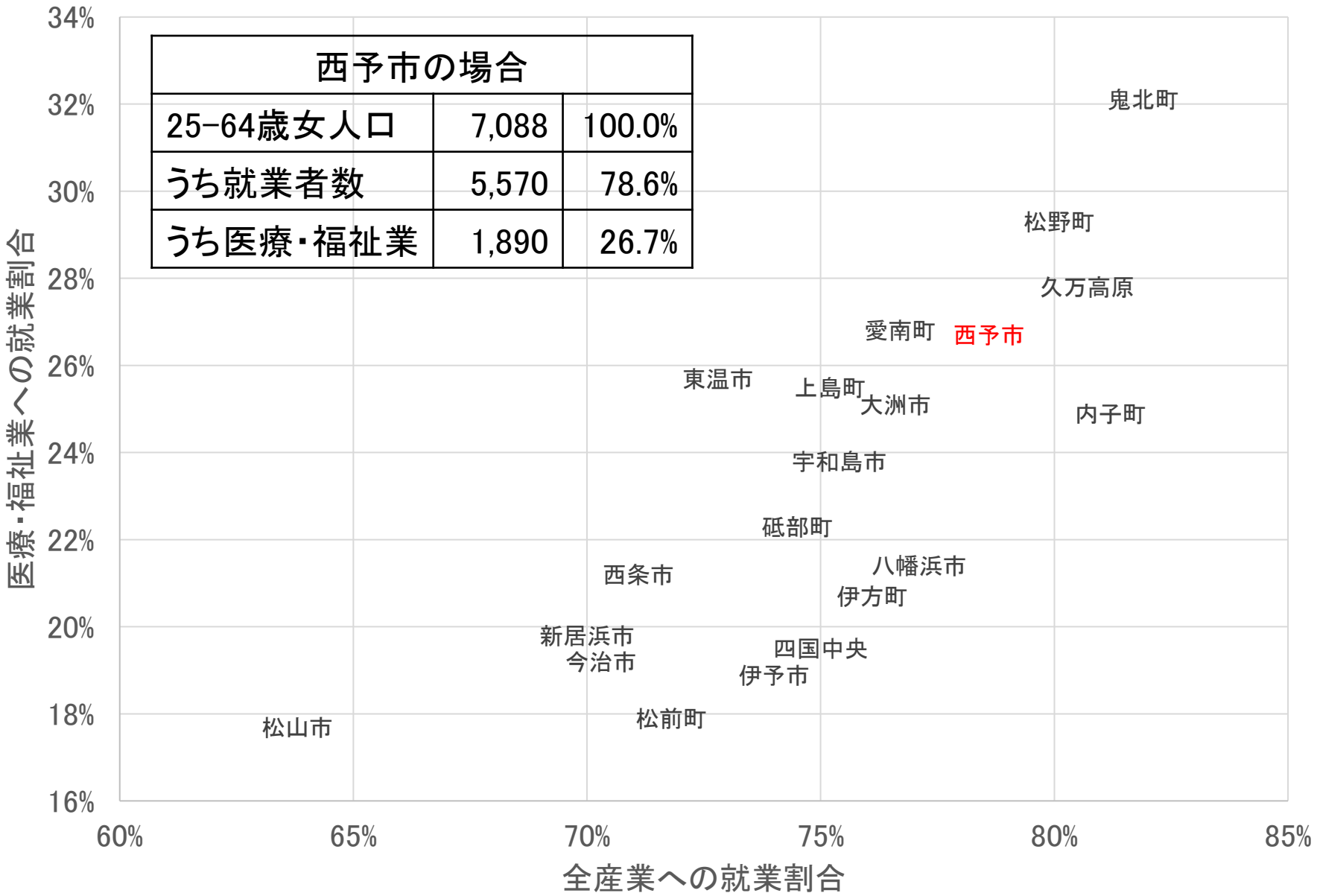
※2 青字はパートタイム職員で別掲



## 西予市2病院の再編の理由

- 今後、市民病院と野村病院の両病院にそれぞれ、当直医を配置することが困難になる。
  - ✓ 医師の働き方改革
  - ✓ 今後、医師数の増員は期待できず、現状の医師数を維持するのが精一杯
- 現時点でも看護師数は減少傾向
  - ✓ 夜勤対応看護師の減少により、病棟運営も困難になりつつある。
  - ✓ 看護師数の減少 → 1人あたり業務量・夜勤回数の増加 → 退職希望の増加、の悪循環
- 市民病院と野村病院の再編を機に、各職種の業務の見直し、働き方改革を実現し、医師、看護職、介護職等の定着を図れるかがポイント

25～64歳 女性 医療・福祉業への就業割合（令和2年国勢調査）



# 病院の病棟の種類

病棟名	内 容
急性期病棟	病気を発症して間もない時期など患者の状態が急速に悪化する時期に必要な医療を提供するための病棟
療養病棟	急性期の治療を終えて病状は安定したものの、長期にわたって療養を必要とする患者に医療と介護を提供する病棟
回復期リハビリテーション病棟	急性期治療を終えた患者の在宅復帰をめざす病棟。厚生労働省により、脳血管疾患や脊髄損傷、頭部外傷、脳腫瘍など、対象の疾患が定められている。 入院日数上限も疾患によって異なり、最長日数は <b>180日</b>
地域包括ケア病棟	急性期治療を終えた患者や在宅療養中に悪化した患者の在宅復帰をめざす病棟。回復期リハビリテーション病棟と同じく在宅復帰をめざす病棟だが、地域包括ケア病棟には対象の疾患がない。また、入院日数上限が回復期リハビリテーション病棟よりも短く、最長 <b>60日</b>

急性期

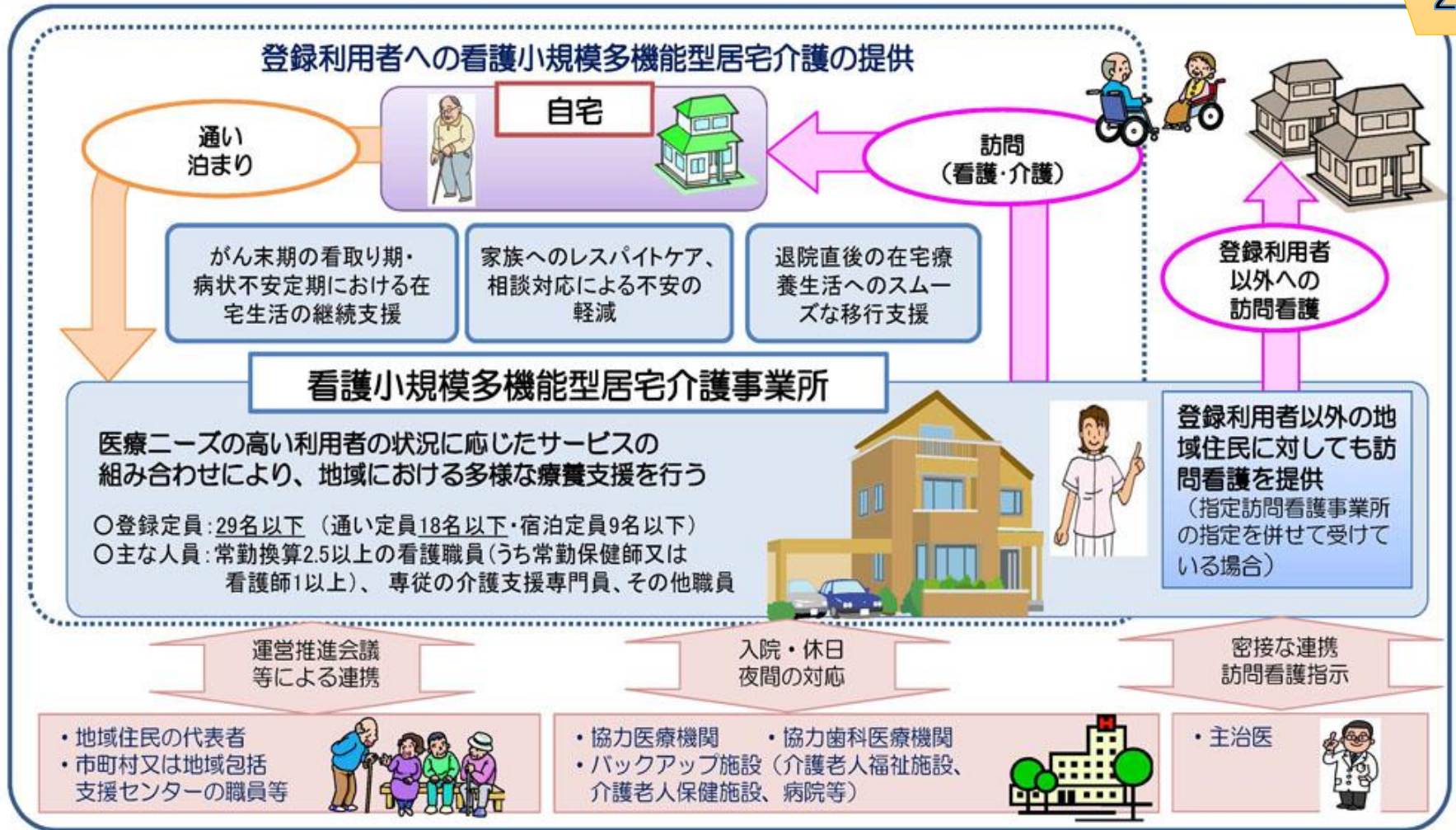
回復期

慢性期

定義	病気のなりはじめや、症状の変化が激しく全身状態の安定しない時期	急性期を乗り越えた時期	病状が安定し、後遺症などの症状が固定された時期
特徴	24時間体制の治療介入が必要	急性期を経過した患者がリハビリを行い状態の回復を目指す	<ul style="list-style-type: none"> <li>再発や病状悪化を防ぐ</li> <li>長期にわたり療養の必要な患者が入院治療を受ける</li> </ul>

# 市民病院、野村病院、つくし苑の再編後のイメージ

	市民病院	野村病院	つくし苑
共通	<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 野村病院、つくし苑との一元的な人事</li> <li>➤ 許可病床数は現行の154床</li> <li>➤ 2次救急病院</li> <li>➤ 在宅療養支援病院</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 市民病院、つくし苑との一元的な人事</li> <li>➤ 外来診療、在宅診療の継続</li> <li>➤ 土居診療所、巡回診療の継続</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 市民病院、野村病院との一元的な人事</li> <li>➤ 入所定数、通所リハビリの継続</li> </ul>
A案	<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 休棟中の第3病棟は休棟のまま</li> <li>➤ 急性期病棟＋地域包括ケア病棟</li> <li>➤ 地域包括ケア病棟は、回復期リハ病棟も併せて検討</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 30床の地域包括ケア病棟</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 野村病院の病床縮小に伴い、医療機能をやや強化</li> </ul>
B案	<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 休棟中の第3病棟を稼働</li> <li>➤ 急性期病棟＋地域包括ケア病棟＋療養病棟</li> <li>➤ 地域包括ケア病棟は、回復期リハ病棟も併せて検討</li> <li>➤ 検査技師、放射線技師の当直体制、交代勤務</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 無床診療所とする</li> <li>➤ 看護小規模多機能の設置</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 野村病院の無床化に伴い、医療機能を強化</li> <li>➤ 看護小規模多機能との役割分担</li> <li>➤ 看取り</li> </ul>



○ 主治医と看護小規模多機能型居宅介護事業所の密接な連携のもと、医療行為も含めた多様なサービスを24時間365日利用することができる。

※ 医療ニーズへの対応が必要な利用者に対して、小規模多機能型居宅介護事業所では対応できなかったが、看護小規模多機能型居宅介護事業所では対応できる。

○ 看護小規模多機能型居宅介護事業所の介護支援専門員が、「通い」、「泊まり」、「訪問(看護・介護)」のサービスを一元的に管理するため、利用者や家族の状態に即応できるサービスを組み合わせることができる。



# 野村病院に、看多機＋サ高住

- 西予市の要介護認定者数のうち、施設系サービスを利用している割合は、特養、老人保健施設、認知症グループホーム、特定施設のいずれも、県内市町村と比較して高くなっている。
- 上記の利用者数に対応する施設は市内に既に整備されている。
- 一方の居宅系サービスでは、訪問介護、通所リハビリの利用割合が県内市町村と比べ、低くなっている。
- また、複合系(小規模多機能、看護小規模多機能)は市内にない。
- 野村病院の病棟機能を市民病院に集約した場合の、病棟部分の活用方法として、訪問介護、訪問看護、通所介護、短期入所の4つのサービスを一体的に提供する**看護小規模多機能**を提案する。
- さらにスペースに余裕があれば、**サービス付き高齢者住宅**を検討する。
- サ高住は、従来の先行事例にとらわれず、野村地区・城川地区の高齢者およびその家族にとって価値のあるサービスメニューを検討する。

# 愛媛県内市町村の要介護認定率と介護保険料



# 再編の推進についてのご提案

- すぐに開始
  - ✓ 両病院組織が打ち解けること。一体化。
  - ✓ 若手医師、若手看護師が定着しやすい働き方
  - ✓ 手当の改変も含めて
  - ✓ 看護師、介護士確保の新たな方策の実行
  - ✓ 再編実行組織の設置（両病院の幹部を中心に）
- 再編案の実行
  - ✓ 看護師、介護士等の退職等による減少が止まらない場合は、悪循環を断ち切るためにも、早々に再編案を実行すべき
  - ✓ 実行のタイミングについては、前述の再編実行組織において十分な協議が必須



# 指定管理について(1)

- 指定管理への移行に伴う病院職員の継続雇用についての考え方は、現段階では以下のとおり。
  - ✓ 正職員について、医療職、社会福祉士、技能職は、全員、継続雇用としたい
  - ✓ ただし、配属先は当協会で指定する。
  - ✓ 正職員の意向によっては、会計年度任用職員(フルタイム)のうち、正職員を希望する職員の正職員としての採用もあり得る。
  - ✓ スマイル保育園は、指定管理の対象外

## 指定管理について(2)

- 指定管理への移行に伴う継続雇用職員の給与についての考え方は、現段階では以下のとおり。
  - ✓ 当協会採用時の給与の格付けは当協会基準で行うこととし、その結果、当協会での基本給が現在の給料を下回る場合は、市の別途負担により、現給補償をお願いしたい。
  - ✓ ただし、医師については当協会では年俸制であるため、手当を含めた年間見込額が現在の年間総支給額を下回る場合、その差額について現給補償をお願いしたい。
  - ✓ 上記のほか、退職金の割増支給等の特別措置を考慮頂きたい。
  - ✓ 職員の手当については、夜勤手当等の金額設定を行う予定

## その他職員の配置に関する留意事項

- 一般事務については、特に総務課対応業務において各施設ごとで実施する業務を集約化する。
- 医療事務、クラーク業務については、必要に応じて西予市民と野村で調整
- 調理業務は、給食会社への委託にシフト
- ボイラー業務、清掃業務は、施設管理会社への委託にシフト

## (参考資料) 地域医療振興協会 就業・給与関係資料

### 【雇用形態】

正職員	下記職員を除く職員で、競争試験または選考による採用を経た職員
臨時職員	雇用契約上、1年以内の任期付で正職員と同じ勤務時間を勤務する職員
非常勤職員	雇用契約上、1年以内の任期付で正職員の勤務時間の一部を勤務する職員
試用期間	採用の日から3ヶ月間(移行職員においては対象外)

### 【各規程等】

定年	令和5年4月より段階的に65歳まで(令和13年4月以降 定年年齢65歳)
年次有給休暇	入職時に5日、半年後に5日追加 その後は勤続年数に応じて最大20日(翌年度への繰越あり)
特別休暇	夏季休暇3日 その他、忌引き、結婚、配偶者の出産など
産前産後休暇	無給(※ただし、出産手当金あり) 産前6週間以内、産後8週間の休暇付与
育児休業 介護休業	無給(※ただし、休業給付金あり) 育児休業は、養育する子が1歳に達するまでとなります。(条件において最大2歳に達するまで)
社会保険完備	JADECOMけんぽ、厚生年金、雇用保険、労災保険
退職年金	退職金に代わるものとして、確定拠出年金制度(日本版401K)を導入しています (基本給の5%を事業主で拠出)